

第4回松本市学校部活動の地域クラブ活動への移行検討協議会 会議録

1 開催日時 令和7年3月14日(金) 午前10時30分から午前12時まで

2 場 所 松本市立博物館 講堂

3 出席委員

会 長	新井 喜代加 氏
副会長	横内 俊哉 氏
委 員	宮下 昌史 氏
委 員	中川 由香里 氏
委 員	常田 光弘 氏
委 員	小林 珠美 氏
委 員	柄澤 深 氏
委 員	藤野 一男 氏

(オブザーバー) 荒井 英治郎 松本市教育顧問

4 事務局 伊佐治教育長、赤羽次長、坂口教育監、逸見住民自治局長、小口文化観光部長、大島スポーツ本部長、山本スポーツ事業推進課長、清澤文化振興課長、小西教育政策課長、清沢学校教育課長、西澤学校教育課施設担当課長、廣田生涯学習課長、輪湖スポーツ施設整備課長、真田スポーツ施設整備課長補佐、横山学校教育課施設担当課長補佐、降旗教育政策課長補佐、堀金学校教育課係長、幅部活動地域移行総括コーディネーター、高山学校支援室指導主事、上嶋生涯学習課係長、傘木文化振興課係長、堀金学校教育課係長、齋藤スポーツ事業推進課係長、篠原学校教育課施設担当主任、中島スポーツ事業推進課主事、脇谷文化振興課主事、篠田学校教育課主事、浅井生涯学習課主事、竹内教育政策課主査、千賀教育政策課主査

< 会議事項 >

地域移行マネジメント支援の業務報告について
スポーツデータバンク(株)長瀬氏が説明

(委 員) まつチャレの届出が増えないことは課題だと感じる。クラブの届出、指導者を増やす具体的な戦略はどのようなことがあったのか？成果が上がっているか？

(千賀主査) 本年度は市民説明会を開きながら、まずは地域移行とはどういった内容なのか、より多くの方に知っていただくことに力を入れてきた。スポーツ団体や文化団体へ個別に声掛けすることに加え、青年会議所と連携をしながら企業関係者に向けても周知をしてきた。指導者を増やすことは課題で、指導者資格を持っている方は既に特定の活動している方が多

- く、登録に伸び悩む状況。県のクラブ指導者登録制度もあるので、そこらも含めて、マッチングを進めていきたいと考えている。
- (委 員) コールセンター廃止について、令和7年度末の休日移行に伴い、逆に問い合わせは増えてくると想定される。その点について具体的な質問窓口を想定しているか。
- (千賀主査) 現状、コールセンターへの問い合わせは個別具体的な相談が多く、コールセンターでは即答できない内容が大半で、市が直接回答したほうが迅速な対応が可能であるため、次年度は廃止を考えてる。ただし、質問や相談したい時に質問者が迷わないようにホームページの作りやQ & Aなどを工夫していく予定。
- (委 員) 公民館の受け皿の進捗状況を教えてください。
- (廣田課長) 現在、市内各地区公民館に受け入れ可能なサークルを調査している状況で、35グループから受け入れ可能と回答をいただいている。生け花、太鼓、工作、フラダンス、ハンドベル、太極拳、吹き矢など、多種多様な活動があり、専門的な指導はできないが、一緒に遊ぶことや、学ぶことはできるといった声もある。
- (委 員) 公民館利用者のサークルを紹介するだけでなく、公民館自体が受け皿的なものを企画することまで考えているか？
- (廣田課長) 現時点は公民館利用グループへの活動に参加する方法を考えている。
- (委 員) 仕事柄企業の方と話す機会が多いが、部活動の地域移行の話題は無い。企業側に情報を伝えていかないと指導者も増えないと考えるが、次年度以降企業とのタイアップや、周知活動を依頼することも始めた方が良いと思う。
- (委 員) コールセンターが廃止されることについて、保護者と子どもに対するアプローチは何をするか？情報収集をしない家庭もある。子どもたちが情報を得やすい状況を作ることが大事。
- (千賀主査) 現在校務システム(Home&School)使って発信していますが、学校を通じて生徒に直接情報を届ける仕組みも検討していきたいと考えています。
- (委 員) マッチングは誰が行うのか？需要と供給はどちらが多いのか
- (幅 C o) 指導者の希望を事務局から連絡を取り、まつチャレ団体とのニーズが合致すればサポートデスクから紹介する流れになりますが、現状は指導者の希望とマッチせず、実現していない。マッチング方法について、今後検討してく予定。
- (委 員) 現時点では需要と供給どちらが多いのか？
- (千賀主査) 今現在、まつチャレに登録している団体からの要望は少ない状況です。これからクラブを立ち上げたい方からは新たな指導者を必要とされているので、多様な種目の指導者を引き続き増やす活動を進める予定。

令和6年度 部活動の地域クラブ活動への移行に係る課題への対応状況について
降旗教育政策課長補佐が説明。

- (委 員) 教育的意義の研修会は何人が参加したのか？参加できなかった人へのフォローはどうなっているか
- (幅 C o) 今年度は教育的な意義の研修（ 8 名 ） コンプライアンス研修（ 2 0 名 ）が参加されたほか、コンプライアンス研修も 2 回実施しております。
- (委 員) 吹奏楽は複数の教室を使い、練習している。音楽室だけを使うのではないことを課題として考えてください。
- (委 員) 地域クラブガイドについては紙で発行するのか？これならやってみたいと、動機の一つになると思うので、ホームページへの誘導などできるようにすると良い。
- (降旗補佐) 校務システム(Home&School)を基本として、必要に応じて紙で配布する予定。

今年度の地域移行事業の総括（分析から見えてきた課題と次年度の取組み）について
会議資料「スポーツ団体の受け皿の整備に向けた取組みについて」を齋藤スポーツ事業推進課係長が説明。

- (委 員) 県の人材バンク登録者の数字は松本市で指導ができる登録者か？
- (齋藤係長) 市の欄は松本市への登録者、県の欄は県の登録者かつ松本地域で指導できる方の人数を表記している。
- (委 員) 派遣コーチングの講師は男子チームが多い。女子チームに依頼することはないのか？指導する側の性別も考慮して、女子向けの講師を検討してください。

会議資料「文化系部活動のクラブ移行の状況について」を文化振興課傘木係長が説明。

会議資料「地域クラブ活動参加者支援補助金について」を学校教育課堀金係長が説明。

- (委 員) 文化系の移行について、吹奏楽は各学校単位で進めていることは仕方ないと思うが、保護者が主体的にクラブの立ち上げから進めることは本当にできるのか？クラブ化に向けた保護者会のクラブの立ち上げを支援していくことが大事だと思います。
- (委 員) 保護者が吹奏楽関係者であれば地域クラブとして活動していくことはできるが、そうでないとなかなりの負担。学校にお願いしたい思いが強くなると思われる。中学生は 3 年間しかいないので、その保護者がやることは引継ぎもあり大変。尻込みしてしまう保護者が多く、気軽にできるものではない。安心して引き継げるようなモデル、ノウハウを提示してほしい。
- (委 員) 保護者会による立ち上げと明記しているが、地域の方がメインとなってやっている地区も聞いている。決まったことのように、「保護者会による立ち上げ」と書かない用がよい

- (委 員) 学校中心に進めることは難しい。指導できる人が異動する可能性もある。学校の先生が指導すると言った姿からは変えていかないと、継続性が生まれない。

松本市立学校体育施設開放事業の見直しについて
会議資料「松本市立学校体育施設開放事業の見直しについて」を学校教育課西澤課長が説明。

- (委 員) 学校ごとに行う学校開放運営委員会はこれからずっと継続して開催するのか？現状では年に1回だが、2か月に1回学校で調整会議を行うことはできない。
- (篠原主任) 学校開放運営会議は現状の登録団体の利用についても既に行っていただく会議。その参加者は学校の関係者は入らず、管理指導員と加盟している登録団体の管理指導員さんは学校関係者以外で2か月に1回進めていく予定。
- (委 員) 15時～19時は生徒が優先的に使えるようにしてほしい。
- (委 員) 私立学校や組管理の施設の施設を借りる場合もあると思うが調整はするのか？
- (山本課長) プロジェクト会議でも今ある部活動の数をそのまま移行してはとても会場は足りないとの意見が出ている。スポーツ本部で所管している社会体育施設の在り方について、同意要綱7年度中に進めていかないといけないと認識している。

地域移行後の自転車利用について
会議資料「地域移行後の自転車利用について」を学校教育課幅統括コーディネーターが説明。

- (委 員) 学校から直接地域クラブ、学校から一度帰って地域クラブに参加することについて、学校は許可しているのか？
- (幅C O) 家に帰れば学校生活は途切れるので、そこからどこの活動に参加するかは各家庭判断となる。
- (委 員) 自転車の活用について許可をするような、前向きな検討なのか？
- (委 員) 保護者から課題として、どうやって送迎するかが心配と聞いている。バスを巡回してはどうか？といった話や自転車の利用拡大の話が出ました。時電車の方が現実的と考えているので、自転車の利用拡大は前向きに検討していきます。
- (委 員) 今のクラブは19時から始めるクラブが圧倒的に多い。安心して参加できるような地域クラブを自分の家の周りに増やしていくことが第一だと思います。自転車の検討はその次で良いと思う。17時にスタートできるクラブを増やすことが先に検討すべきことだと思う。
- (委 員) 自転車を買えない家庭もあるので貸し出し自転車も考えてはどうか？

部活動の地域クラブ活動への移行に係る調査の結果について

会議資料「部活動の地域クラブ活動への移行に係る調査の結果について」を学校教育課幅
統括コーディネーターが説明。

松本市地域クラブガイドについて
会議資料「松本市地域クラブガイド」を教育政策課降旗補佐が説明

（ 閉 会 ）